

SCRAP & RECYCLE

2015年度 CSRレポート

2015年4月～2016年3月 実施分



株式会社クリーンシステム
CLEAN SYSTEM Co., LTD

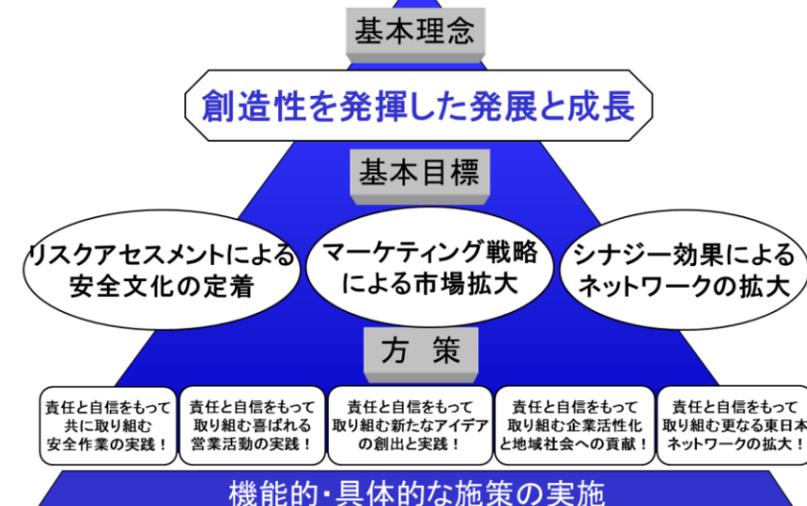
<http://www.csyam.com/>

限りある資源を大切に 私たちは地域とともに

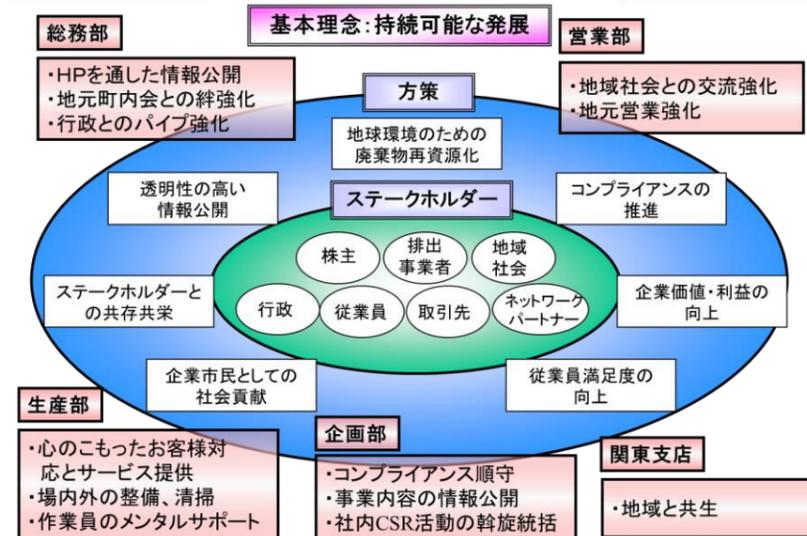
商号	株式会社クリーンシステム (英) Cleansystem Co., Ltd
代表者	代表取締役 鈴木 隆
設立	1978年(昭和53年)2月
資本金	1億円



2015年度経営方針



2015年度 CSR方針

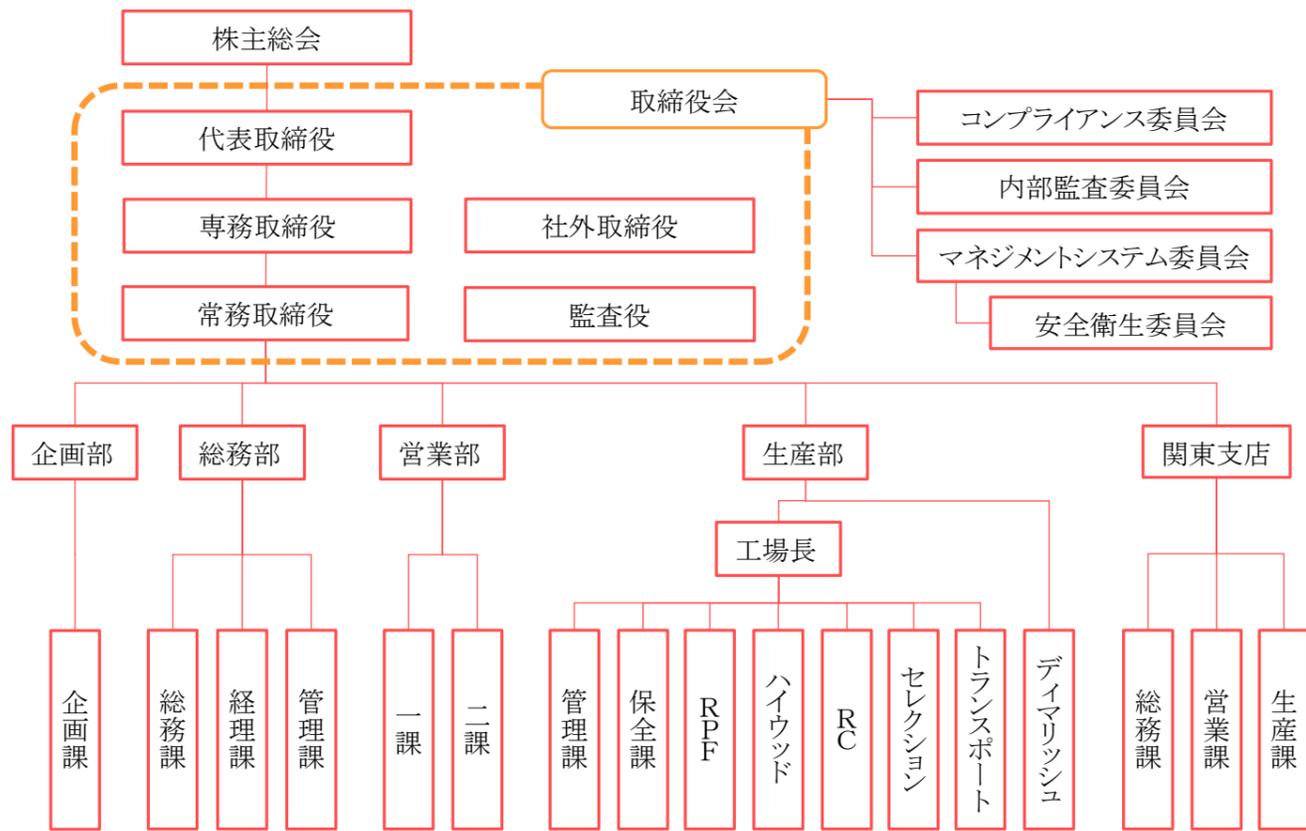


事業内容	解体工事業 (山形県知事許可) 産業廃棄物収集運搬業 特別管理産業廃棄物収集運搬業 産業廃棄物処分業 (リサイクル、中間処理) 環境コンサルタント事業
従業員数	87名 (正社員数。2016年3月31日現在)
所属団体	一般社団法人 山形県産業廃棄物協会 一般社団法人 山形県解体工事業協会 山形再生骨材協同組合 NPO法人 北日本木材資源リサイクル協会

許可県市	【産業廃棄物収集運搬業】 山形県、宮城県、秋田県、岩手県、 福島県、栃木県、群馬県、千葉県、 埼玉県、新潟市 【産業廃棄物処分業】 山形県、柏市 【特別管理産業廃棄物収集運搬業】 山形県 【一般廃棄物収集運搬業】 山形市、中山町、尾花沢市 【一般廃棄物処分業】 山形市
------	---

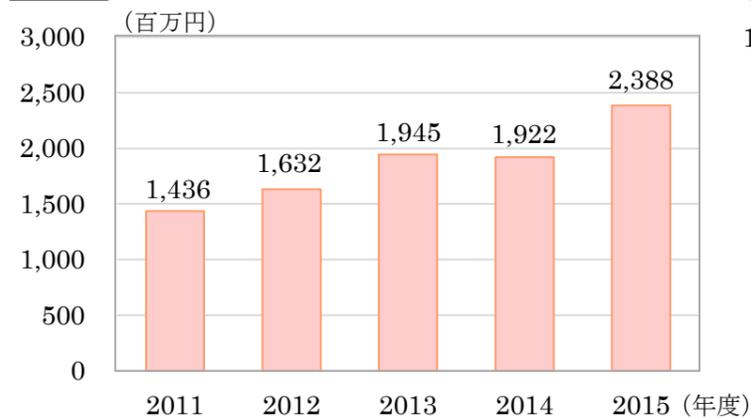
～目次～			
組織図および経営成績	3	企業市民としての社会貢献	8
2015年度CSR活動の実績一覧	4	企業価値・利益の向上	9
地球環境のための廃棄物再資源化	5~6	コンプライアンスの推進	9
温室効果ガスの削減実績	6	透明性の高い情報公開	10
ステークホルダーとの共存共栄	7	従業員満足度の向上	10

組織図

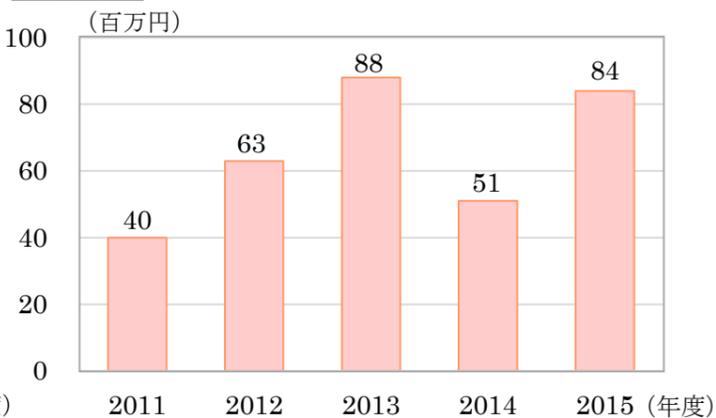


経営成績

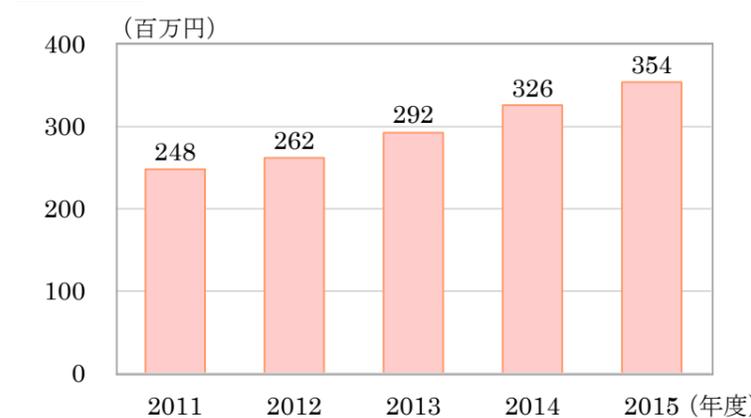
売上高



経常利益



自己資本



解体工事の主な実績 (2015年度)

県営飯塚アパート	(山形市飯塚町)
山形大学理学部3号館	(山形市小白川町)
木の実ビル	(山形市木の実町)
コープ切添センター	(鶴岡市切添町)
創価学会旧米沢文化会館	(米沢市栄町)

2015年CSR活動の実績一覧

CSR方策	2015年度における主な活動内容
地球環境のための廃棄物再資源化	<p>廃棄物のリサイクル事業の推進。リサイクル率は90%を目標としております。</p> <p>㈱クリーンパワー山形・東北クリーン開発㈱とパートナーシップ協定を締結しております。</p> <p>果樹剪定枝の無償受入。19tの剪定枝が再資源化されました。</p> <p>JICA事業への参画。グローバルな事業展開を視野に入れております。</p>
温室効果ガスの削減目標及び実績	<p>車両の低燃費化。2015年度は平成27年度燃費基準達成車を3台導入しました。</p> <p>太陽光発電設備の稼働。2015年度発電実績は53,551kWhでした。</p> <p>温室効果ガス排出量低減。2015年度事業活動により9,202tのCO₂排出を抑制しました。</p>
ステークホルダーとの共存共栄	<p>安全衛生大会の開催。当社協力会を含め約190名が参加しました。</p> <p>施設見学者の受入。2015年度は37組の施設見学を受け入れました。</p> <p>受付窓口イベントの実施。季節の飾り付けなど、おもてなしの心でお客様をお迎えします。</p> <p>環境NPOレベルアップ研修会に参加しております。</p> <p>地元行事への参加。地元のお祭りや山形の花火大会への協賛を行いました。</p>
企業市民としての社会貢献	<p>河川アダプト団体の認定。毎週定期的に河川清掃を行っております。</p> <p>献血活動の実施。献血バスが来社し、32名が献血活動に参加しました。</p> <p>山形県共同防災訓練。山形県解体工事業協会の一員として防災訓練に参加しました。</p> <p>募金活動。緑の羽募金、赤い羽根共同募金へ参画しました。</p> <p>山形市消防団協力事業所認定。地域消防団員は勤務中でも出動できる体制を整えております。</p>
企業価値・利益の向上	<p>ボランティア活動の実践。エコキャップ・プルタブ等の回収活動を行っております。</p> <p>各種資格取得の推進。難関資格取得者等へ助成を行っております。</p> <p>従業員アイデア提案制度。2015年度は32件の提案があり、内20件が採用されました。</p> <p>自衛消防団を組織。火災事故に備え定期的に訓練を行っております。</p>
コンプライアンスの推進	<p>コンプライアンス委員会の運営。法令遵守体制を確立しております。</p> <p>安全パトロールの定期実施。作業現場における危険箇所の早期発見に努めております。</p> <p>関係法令の順守。廃掃法や建設業法など、改正情報等を収集し社内へ発信しております。</p>
透明性の高い情報公開	<p>イベントへの出展。2015NEW環境展、やまがた環境展2015へ出展しております。</p> <p>メディアを介した情報発信。2015年度は進撃の巨人コラボCMが放送されました。</p> <p>会社情報の公開。当社ホームページおよび産廃情報ネットを随時更新しております。</p> <p>優良産廃処理業者の認定。当社は許可を有する9県1市より認定を受けております。</p> <p>公害防止協定に係る測定実施。当社敷地境界における測定数値を公表しております。</p> <p>山形市鑄物町の土地を新たに取得。土地利用に関する地域説明会をのべ6回行いました。</p>
顧客満足度・従業員満足度の向上	<p>IMOにつ会の開催。馬見ヶ崎川河川敷にて約180名のお客様をお招きしました。</p> <p>モンテディオ山形の正会員継続加入。会社を挙げてチームを応援しております。</p> <p>社外行事への参加。地域の球技大会などに参加しております。</p> <p>社内報「虹色スマイル」の発刊。明るい話題満載で従業員・ご家族より好評を得ております。</p> <p>インフルエンザ予防接種費用を助成しております。</p> <p>ストレスチェック制度の立ち上げ。働きやすい環境づくりに努めております。</p> <p>家族へプレゼント企画。従業員の家族へ感謝の意を込め会社よりお菓子を贈りました。</p> <p>従業員への労り。永年勤続者を対象としたリフレッシュ休暇制度を新設しました。</p> <p>安全作業表彰。長期無災害の従業員を表彰しました。</p> <p>優良従業員表彰。山形商工会議所の優良従業員表彰へ6名推薦し表彰を受けました。</p> <p>従業員からの営業情報紹介運動。成約案件の提案者に対して褒賞しました。</p>

地球環境のための廃棄物再資源化

廃棄物リサイクル事業

私たちは日々廃棄物のリサイクル事業に取り組んでおります。建設工事等より発生する木くず・がれき類は破碎処理を行い、それぞれ木質チップ・RC-40として販売しております。製造業者より排出される廃プラスチック類・紙くずは減容固化処理を行い、RPFとして販売しております。このように、当社では廃棄物処理事業を通して環境保全に取り組んでおります。

<h3>木質チップ</h3>  <p>2015年度生産量：約7,400 t</p> <p>原料チップ：パーティクルボード原料 燃料チップ：石炭代替燃料 オガッ粉：酪農の敷藁材などへ再利用</p>	<h3>RC-40</h3>  <p>2015年度生産量：約35,500 t</p> <p>基礎材・路盤材などへ再利用</p>	<h3>RPF</h3>  <p>2015年度生産量：約6,700 t</p> <p>石炭代替燃料として再利用</p>
---	--	--

<h3>石こうボード</h3>  <p>セメント原料としてリサイクルを委託</p>	<h3>金属くず</h3>  <p>スクラップとしてリサイクルを委託</p>
--	--

当社で再生製品にリサイクルできない廃棄物は信頼できる同業者へ処理委託しており、限りある資源を有効活用しております。

トータルリサイクル率：84.7%

建物解体工事業

木造住宅から大型ビルまで幅広く対応しております。発生した廃棄物は品目ごとに分別され、クリーンシステムのリサイクルプラントにて資源として生まれ変わります。



廃棄物収集運搬事業



廃棄物収集運搬車両を37台(2016年3月現在)所有しております。2015年度は低燃費車両が3台導入され、平成27年度燃費基準達成車は合計で12台となっております。

関東支店



千葉県柏市にて、破碎・圧縮梱包処理による中間処理事業を行っております。東日本エリアにおける廃棄物処理の物流拠点として、広域的な資源循環を支援しております。

パートナーシップ協定の締結

この美しい星空を残したい
私たちはパートナーシップを結び、持続可能な循環型社会をめざします。
限りある資源を守りたい

2015年4月、東北クリーン開発(株)、(株)クリーンパワー山形とパートナーシップ協定を締結しました。互いの経営資源を最大限に活かし、東日本エリアの広域処理ならびに持続可能な循環型社会の実現を目指します。

JICA委託事業 ジョージア案件化調査

ジョージア国の街並み
関係者との打ち合わせ
現地埋立処分場

JICA（独立行政法人国際協力機構）の委託事業に山形県の企業として初めて採択され、ジョージア国にて廃棄物処理の事業化に向けた調査を行いました。本件を足がかりに、国内にとらわれないグローバルな事業展開を目指しております。

温室効果ガスの削減実績

太陽光発電事業

当社では2013年12月より太陽光発電事業を行っております。2015年度の発電実績は53,551kWh（一般家庭約10世帯分）であり、発電した電力は東北電力へ売電しております。また、災害等による非常時には、太陽光発電設備と可搬型小型蓄電池「エネレージ」を活用し、地元地域の皆様へ電力を提供する旨の協定を取り交わしております。



果樹剪定枝の受入

山形県では果樹剪定枝を資源として有効活用する取り組みを推進しており、当社も本取り組みに参画しております。2015年4月に山形市内の果樹農家より期間限定で剪定枝の無償受入を実施し、地元TV局より取材を受けました。果樹剪定枝を木質チップとしてリサイクルし、資源の有効活用を推進しております。

石炭代替燃料販売による社会貢献

<p>燃料チップおよびRPFによるCO₂抑制量 11,230 t</p>	<p>事業活動によるCO₂発生量 2,028 t</p>
<p>= CO₂抑制社会貢献量：9,202 t</p>	

ステークホルダーとの共存共栄

2016年(株)クリーンシステム安全衛生大会の開催



平成28年2月6日、安全意識の更なる向上を目的として、当社従業員および協力会あわせて総勢約190名による安全衛生大会を開催しました。
 当日は長期無事故無災害達成者や永年勤続者の表彰、アイデア提案表彰、各チームの安全衛生目標の発表、外部講師による安全講話の受講が行われ、無事故無災害を達成するべく一同気持ちを新たにしました。その後懇親会を開き親睦を深めました。

NPO北日本木材資源リサイクル協会・山形再生骨材協同組合

NPO北日本木材資源リサイクル協会は、主に木材の循環利用に関するコンサルタントを行っております。木材資源に関する情報を収集し、関係団体へ広く発信しております。
 山形再生骨材協同組合は、再生砕石のメーカーにより構成されております。製品販売窓口の一元化により、製品の品質・価格の安定化を実現しております。
 両団体とも当社内に事務局が設置されております。当社としても一所属員として、再生製品の安定・安心な利活用を推進しております。



施設見学者の受入

お取引先などの希望者に対し随時リサイクル工場の見学を受け付けており、2015年度は37組の施設見学を受け入れました。
 また、当社は山形県より環境学習支援団体の認定を受けており、学生・その他団体などへ環境学習の場として提供しております。今後も皆様に安心してお越しいただける開けた施設であり続けます。



企業市民としての社会貢献

河川アダプト事業 清掃活動



当社は河川アダプト事業者として県より認証を受けており、毎週河川清掃を実施しております。
 また、山形県民河川愛護デーには当社協力会と合同にて約100名による大規模清掃活動を実施しております。

山形県共同防災訓練への参加



山形県解体工事業協会の一員として、山形県の共同防災訓練へ参加し、有事の際に備えております。
 当社からは重機を用いた倒壊家屋からの救助訓練に参加しました。

献血活動



昨年度に引き続き、従業員による献血ボランティア活動を実施し、当日は、総勢32名より協力が寄せられました。

透明性の高い情報公開

環境展への出展



毎年5月に東京ビッグサイトにて2015年NEW環境展へ、10月にやまがたビッグウイングにてやまがた環境展へ出展しており、当社が取り組む環境技術や3R情報を積極的に発信しております。

進撃の巨人コラボCMの公開



テレビCM・ラジオCMなど、メディアを通じた情報公開を積極的に行っております。2015年8月には、映画「進撃の巨人」とのコラボCMが放送され、大変ご好評いただきました。

情報公開の取り組み・優良産廃処理業者認定

会社ホームページおよび産廃情報ネットにて、会社情報の積極的な公開に取り組んでおります。詳しくは本誌裏表紙のURLおよびORコードをご参照ください。
 なお、事業の透明性、遵法性が行政より評価され、当社は許可を有する9県1市より優良産廃処理業者の認定を受けております。

企業価値・利益の向上

エコキャップ・プルタブ・古切手・書き損じハガキ回収活動

表. 2015年度回収実績

品目	2015年度回収実績
エコキャップ	172 kg
プルタブ	70 kg
古切手	353 g
書き損じハガキ	31 枚

慈善事業活動として、2014年度よりエコキャップ、プルタブ、古切手、書き損じはがきの回収活動を開始し、回収収益による車いすの寄付を目標として継続実施しております。



自己啓発

表. 主な資格の取得状況

資格名 (抜粋)	取得者数
1級建設機械施工技士	3 名
2級建設機械施工技士	14 名
1級土木施工管理技士	2 名
2級土木施工管理技士	5 名
監理技術者	5 名
解体工事施工技士	18 名
建設業経理士2級	3 名
公害防止管理者	2 名

人材育成として、当社では従業員の資格取得を推進しており、国家資格取得者や技能講習受講について会社より助成を行っております。2015年度は述べ31名が新たな資格を取得しました。

アイデア提案制度

業務改善、収益向上、顧客満足度向上などに関する従業員のアイデアを一つでも多く実現するため、アイデア提案制度を実施しており、提案者には表彰を行っております。

2015年度は32件の提案の内20件が採用され、企業価値の向上に寄与しております。

コンプライアンスの推進

コンプライアンス委員会の運営

2014年にコンプライアンス委員会を設立し、社会から信頼される会社として法及び社会的規範を守り、社業の発展とともに社会的責任と社会貢献を確実に果たして参ります。委員会は月1回定期的に開催し、下図のような内部通報制度の運営も行っております。

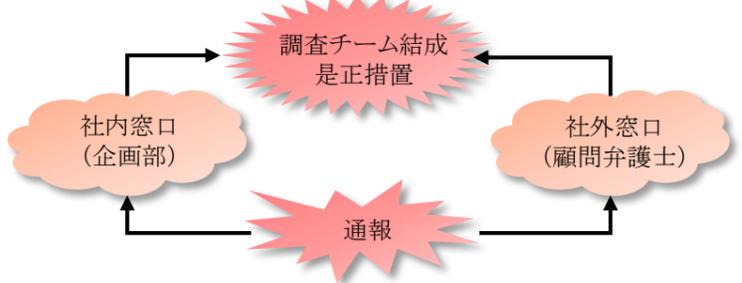


図. 内部通報制度 運用フロー (概要)

安全パトロールの実施

定期的な安全パトロールを実施し、作業環境の改善、不安全行動の洗い出しに努めております。2015年度は46件の指摘があり、指摘事項の速やかな改善および再発防止を心がけております。



顧客満足度・従業員満足度の向上

㈱クリーンシステム IMOについで



2015年10月、馬見ヶ崎川の河川敷沿いにて芋煮会を開催しました。当日は県外のお客様、関係団体を含め約180名をお招きし、山形名物の芋煮を始め、名産品や地酒などを振る舞いました。今後も山形の文化を発信して参ります。

モンテディオ山形の正会員継続加入

2011年より地元プロサッカーチームの正会員に継続加入しております。2015年度より従業員に対してレプリカユニフォームの貸与を開始しました。ホームゲームの試合日は「モンテの日」と定め、窓口担当者がユニフォームを着用しチームを盛り上げております。さらに、2015年10月より廃棄物収集運搬車両へモンテディオ山形の装飾を施すなど、会社を挙げてモンテディオ山形を応援しております。



地域との交流



地域のソフトボール大会やソフトバレーボール大会への参加、地元お祭りへの協賛を行うなど、地域の人々と交流を深めております。2015年は社会福祉事業所対抗ソフトバレーボール大会にてブロック準優勝を果たしました。

社内報 虹色スマイル

2013年より社内報「虹色スマイル」を継続発行しており、これまで16刊発行しております。社内外の出来事に加え、従業員へのインタビューや家族の紹介などがふんだんに盛り込まれており、従業員同士のコミュニケーションツールのひとつとして好評を得ております。





【本社】

〒990-0845

山形県山形市飯塚町字中河原1629番地の5

TEL 023-644-2228

FAX 023-644-7010

【関東支店】

〒277-0804

千葉県柏市新十余二7-8（十余二工業団地内）

TEL 04-7135-1253

FAX 04-7135-1263

クリーンシステムの情報閲覧はこちらで！

HP <http://www.csyam.com/>



<ホームページ>



<産廃情報ネット>

PC、スマートフォン、iPhoneでご覧ください。